

プロローグ

01 能登食祭市場の歴史



能登半島地震後の「能登食祭市場」正面

-写真撮影：ボランティア・谷内 進氏-

★能登食祭市場の経営主体

七尾市の姉妹都市であるモンレーに位置するアメリカ合衆国カリフォルニア州の沿岸都市に多く見られる観光地「フィッシャーマンズワーフ」を参考に建設された。フィッシャーマンズワーフには「漁師の波止場」の意味が込められている。第三セクターの株式会社「香島津」が主体となって建設。魚と倉庫をイメージした外観となっている。

能登食祭市場を起点として、遊覧船「Sea Bird」（シーバード）による七尾湾クルーズが運航されている（冬季は運休）。また、隣接する七尾マリンパークでは毎年夏にモンレー・ジャズフェスティバル・イン・能登が開催されている。

★歴史

1991年（平成3年）9月21日 - 能登食祭市場が開業

2007年（平成19年） - みなとオアシスに登録

2009年（平成21年）3月12日 - 道の駅に登録

-「能登食祭市場」のホームページより転載-